



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年10月28日

上場会社名 株式会社 オービックビジネスコンサルタント 上場取引所 東
コード番号 4733 URL <https://www.obc.co.jp>
代表者 （役職名） 代表取締役 社長執行役員 （氏名） 和田 成史
問合せ先責任者 （役職名） 代表取締役 副社長執行役員 管理本部長 （氏名） 和田 弘子 TEL 03-3342-1881
半期報告書提出予定日 2025年11月7日 配当支払開始予定日 2025年11月17日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	24,931	9.6	11,160	10.4	11,945	10.7	8,273	8.4
2025年3月期中間期	22,738	16.7	10,111	23.9	10,792	21.9	7,632	25.0

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	110.05	—
2025年3月期中間期	101.53	—

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	213,839	165,774	77.5
2025年3月期	208,638	158,990	76.2

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 165,774百万円 2025年3月期 158,990百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	50.00	—	50.00	100.00
2026年3月期	—	53.00			
2026年3月期（予想）			—	53.00	106.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	51,700	10.0	24,000	10.4	25,000	8.5	17,350	7.2	230.79

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期中間期	75,404,000株	2025年3月期	75,404,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	227,297株	2025年3月期	228,236株
③ 期中平均株式数（中間期）	2026年3月期中間期	75,176,051株	2025年3月期中間期	75,174,450株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、当社が現時点で入手可能な情報による判断、仮定および確信に基づくものであり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、今後経済情勢、事業運営における様々な状況変化によって、予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は添付資料3ページをご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間貸借対照表	4
(2) 中間損益計算書	6
(3) 中間キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(会計方針の変更)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
3. 補足説明	8

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間会計期間におけるわが国経済は、米国による追加関税政策の影響や海外経済の不確実性が続く中、設備投資や輸出の増加を背景に緩やかな回復基調を示しております。一方で、消費者物価の上昇が継続しており、消費者の心理には慎重さが見られるなど、先行きの不透明な状況が続いております。

当社の属する情報サービス産業においては、クラウド・AI・セキュリティ技術の導入が加速しており、業務効率化や課題解決に資する付加価値の高いサービスへの期待は引き続き高まっております。

このような状況の中、当社は「顧客第一主義」を念頭に置き、「業務にイノベーションを お客様に感動を」をミッションとして掲げ、クラウド・AI技術などの最新テクノロジーを活用し、業務効率化と情報セキュリティの確保を両立させるクラウドシステムの強化に取り組んでまいりました。また、当社が提供する製品・サービスでは、AIテクノロジーを活用した次世代業務支援「奉行AIエージェントサービス」の開発・提供を加速しており、パートナー様との共創によるAIエコシステムの構築・拡大を進めることで、国内の中堅・中小企業におけるAX(AIトランスフォーメーション)の実現を推進してまいりました。

営業活動においては、「パートナーカンファレンス2025」を全国13会場で開催し、パートナー様との協業強化やデジタル化支援の提案を推進してまいりました。ユーザー様向けには、昨年に引き続き「奉行クラウド ThanksDay 2025」をオンラインにて開催いたしました。法改正への対応や製品機能のアップデートに関する情報をご案内し、多くのお客様にご参加いただきました。

製品・サービスにおいては、「固定資産奉行V ERPクラウド」の新リース会計基準対応に加え、リースの識別をAIでサポートする機能を搭載した「奉行AIエージェント 新リース会計識別クラウド」を新たにリリースいたしました。これにより、制度対応の負担軽減と業務効率化を支援しております。また、国産SaaS ERPとしては初となる「奉行iクラウド」「奉行V ERPクラウド」「奉行クラウドEdge」のISMAP(政府情報システムのためのセキュリティ評価制度)登録など、より価値の高いサービスのご提供に注力してまいりました。

このような活動の結果、当中間会計期間における経営成績は次のとおりとなりました。

売上高は249億31百万円(前年同中間期比9.6%増)、営業利益は111億60百万円(同10.4%増)、経常利益は119億45百万円(同10.7%増)、中間純利益は82億73百万円(同8.4%増)となりました。

売上高が同9.6%、営業利益が同10.4%、経常利益が同10.7%、中間純利益が同8.4%それぞれ増加した主な要因は、クラウドサービス収益の増加による安定的な売上増加および新規顧客獲得に向けた営業活動に注力してきた成果によるものであります。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当中間会計期間末における流動資産は1,749億79百万円となり、前事業年度末に比べ13億2百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が17億21百万円増加し、受取手形及び電子記録債権が2億81百万円、前払費用が2億33百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。固定資産は388億60百万円となり、前事業年度末に比べ38億97百万円増加いたしました。これは主に投資有価証券が33億2百万円増加したこと等によるものであります。

この結果、総資産は2,138億39百万円となり、前事業年度末に比べ52億円増加いたしました。

(負債)

当中間会計期間末における流動負債は398億23百万円となり、前事業年度末に比べ29億7百万円減少いたしました。これは前受収益が20億83百万円、未払法人税等が8億21百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。固定負債は82億40百万円となり、前事業年度末に比べ13億23百万円増加いたしました。これは主に繰延税金負債が12億33百万円増加したこと等によるものであります。

この結果、負債合計は480億64百万円となり、前事業年度末に比べ15億84百万円減少いたしました。

(純資産)

当中間会計期間末における純資産合計は1,657億74百万円となり、前事業年度末に比べ67億84百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が45億14百万円、その他有価証券評価差額金が22億62百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

この結果、自己資本比率は77.5%(前事業年度末は76.2%)となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当中間会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、1,627億69百万円となり、前事業年度末と比較して17億21百万円の増加となりました。

当中間会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、64億54百万円(前年同期は75億91百万円の収入)となりました。主なプラス要因は、税引前中間純利益119億34百万円等であり、主なマイナス要因は、前受収益の減少額20億83百万円、法人税等の支払額42億65百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、9億74百万円(前年同期は3億18百万円の支出)となりました。主な要因は、有形固定資産の取得による支出1億96百万円、無形固定資産の取得による支出7億81百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、37億59百万円(前年同期は33億82百万円の支出)となりました。主な要因は、配当金の支払額37億58百万円等によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2025年4月22日の「2025年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

なお、今後業績予想に修正の必要が生じた場合は、速やかに開示いたします。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当中間会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	161,057,982	162,779,300
受取手形及び電子記録債権	3,013,491	2,731,578
売掛金	8,975,684	9,084,993
商品及び製品	65,764	56,048
仕掛品	402	241
原材料及び貯蔵品	7,086	7,004
前払費用	543,763	310,612
未収入金	14,686	15,789
その他	4,887	6,055
貸倒引当金	△7,192	△12,513
流動資産合計	173,676,557	174,979,110
固定資産		
有形固定資産	1,217,265	1,212,814
無形固定資産	1,271,881	1,870,058
投資その他の資産		
投資有価証券	31,369,252	34,671,797
関係会社株式	9,196	9,196
敷金及び保証金	1,067,078	1,068,702
会員権	27,980	27,980
長期末収入金	46,835	46,805
破産更生債権等	2,207	2,206
貸倒引当金	△49,393	△49,362
投資その他の資産合計	32,473,157	35,777,325
固定資産合計	34,962,304	38,860,198
資産合計	208,638,862	213,839,309

(単位:千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当中間会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	362,324	338,332
未払金	1,803,305	1,815,396
未払費用	1,339,209	1,665,964
未払法人税等	4,443,436	3,621,482
未払消費税等	924,859	623,884
預り金	132,886	165,137
前受収益	33,637,821	31,554,055
役員賞与引当金	80,000	30,000
その他	7,316	9,467
流動負債合計	42,731,161	39,823,721
固定負債		
長期未払金	786,693	786,693
繰延税金負債	2,343,083	3,576,227
退職給付引当金	3,406,536	3,496,297
資産除去債務	381,380	381,698
固定負債合計	6,917,693	8,240,916
負債合計	49,648,854	48,064,638
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,519,000	10,519,000
資本剰余金	18,450,274	18,457,761
利益剰余金	116,484,432	120,998,724
自己株式	△221,205	△220,684
株主資本合計	145,232,502	149,754,801
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	13,757,504	16,019,869
評価・換算差額等合計	13,757,504	16,019,869
純資産合計	158,990,007	165,774,670
負債純資産合計	208,638,862	213,839,309

(2) 中間損益計算書

(単位:千円)

	前中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	22,738,349	24,931,824
売上原価	3,710,099	3,871,043
売上総利益	19,028,249	21,060,780
販売費及び一般管理費	8,916,714	9,900,766
営業利益	10,111,535	11,160,014
営業外収益		
受取利息	7,058	100,499
受取配当金	655,411	666,863
その他	25,944	19,910
営業外収益合計	688,414	787,273
営業外費用		
投資有価証券売却損	593	—
貸倒引当金繰入額	3,042	—
その他	3,348	1,391
営業外費用合計	6,983	1,391
経常利益	10,792,965	11,945,896
特別利益		
投資有価証券売却益	228,758	4,822
特別利益合計	228,758	4,822
特別損失		
固定資産除却損	—	16,042
特別損失合計	—	16,042
税引前中間純利益	11,021,724	11,934,676
法人税、住民税及び事業税	3,107,897	3,468,809
法人税等調整額	281,311	192,787
法人税等合計	3,389,208	3,661,596
中間純利益	7,632,515	8,273,079

(3) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間純利益	11,021,724	11,934,676
減価償却費	342,965	273,409
退職給付引当金の増減額(△は減少)	205,674	89,760
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△40,000	△50,000
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△52,669	5,290
受取利息及び受取配当金	△662,470	△767,363
投資有価証券売却損益(△は益)	△228,165	△4,822
固定資産除却損	—	16,042
売上債権の増減額(△は増加)	2,801,551	172,604
棚卸資産の増減額(△は増加)	19,412	9,958
前払費用の増減額(△は増加)	41,838	233,151
仕入債務の増減額(△は減少)	△144,168	△23,992
未払消費税等の増減額(△は減少)	△169,718	△300,974
未払費用の増減額(△は減少)	280,713	326,754
前受収益の増減額(△は減少)	△2,423,567	△2,083,765
その他	△228,525	122,264
小計	10,764,596	9,952,995
利息及び配当金の受取額	662,470	767,363
法人税等の支払額	△3,835,157	△4,265,452
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,591,909	6,454,906
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△246,630	△196,807
無形固定資産の取得による支出	△306,219	△781,442
投資有価証券の売却による収入	231,936	5,000
長期未収入金の回収による収入	1,300	510
敷金及び保証金の差入による支出	△70	△9,890
敷金及び保証金の回収による収入	880	8,266
投資活動によるキャッシュ・フロー	△318,803	△974,363
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△3,382,391	△3,758,774
自己株式の取得による支出	—	△450
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,382,391	△3,759,224
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	3,890,714	1,721,318
現金及び現金同等物の期首残高	151,591,408	161,047,982
現金及び現金同等物の中間期末残高	155,482,122	162,769,300

(4) 中間財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社は、ソフトウェア事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

3. 補足説明

当社は、ソフトウェアの販売から導入・保守サービスまでを一貫してユーザーに提供しております。これらの事業活動においては、研究開発活動、営業活動ともに密接不可分なものであるため、ソフトウェア事業の単一セグメントとしております。つきましては、補足情報として、品目別に「プロダクト」（ソリューションテクノロジー及び関連製品）と「サービス」についての販売実績を下記のとおり開示いたします。

中間期販売の状況

(単位：千円・%)

品 目	前中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)		当中間会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)		前年同期比較	
	売上高	構成比	売上高	構成比	増減額	同期比
プロダクト	15,080,548	66.3	17,700,392	71.0	2,619,843	17.4
ソリューションテクノロジー	13,268,664	58.3	15,215,154	61.0	1,946,490	14.7
クラウド	12,284,311	54.0	14,865,149	59.6	2,580,838	21.0
オンプレ	984,353	4.3	350,005	1.4	△634,347	△64.4
関連製品	1,811,884	8.0	2,485,237	10.0	673,352	37.2
サービス	7,657,800	33.7	7,231,431	29.0	△426,368	△5.6
保守	6,257,144	27.5	5,975,375	24.0	△281,769	△4.5
その他サービス	1,400,656	6.2	1,256,056	5.0	△144,599	△10.3
合 計	22,738,349	100.0	24,931,824	100.0	2,193,474	9.6